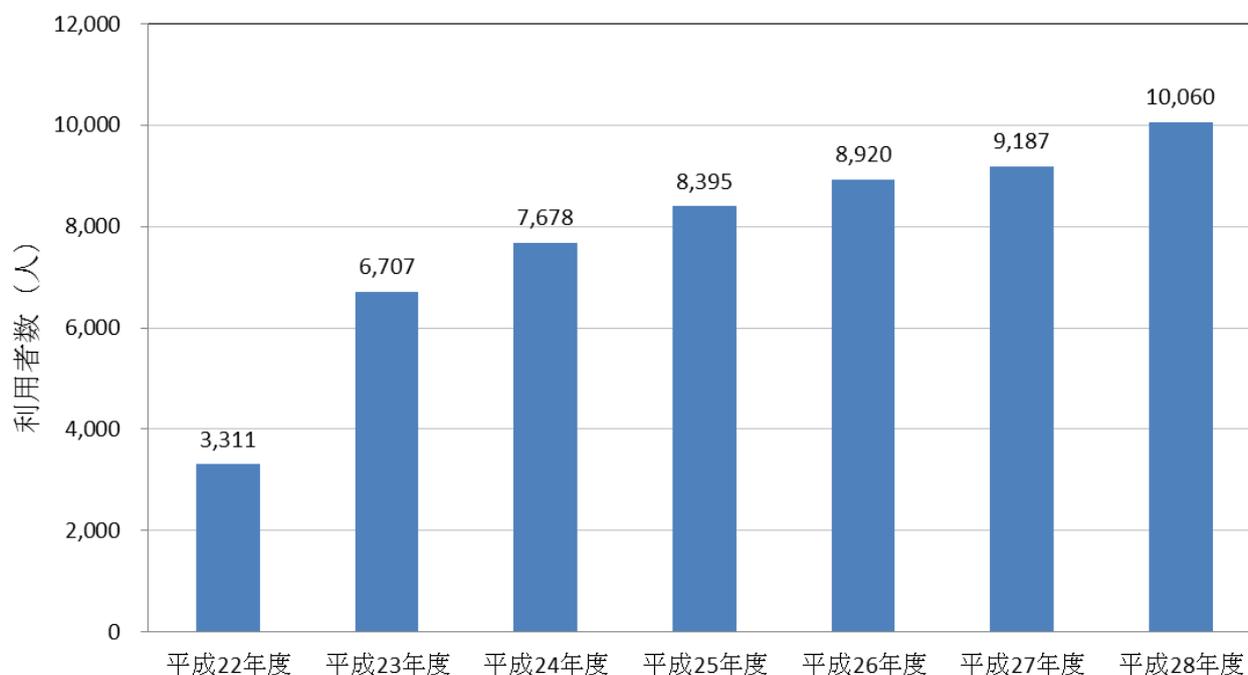


# センター設立 7 周年を迎えて

※年度別表記にするため平成 22 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日のデータを使用

## I. 臨床技能研修室（スキルスラボ）

### 1. 利用者数の推移



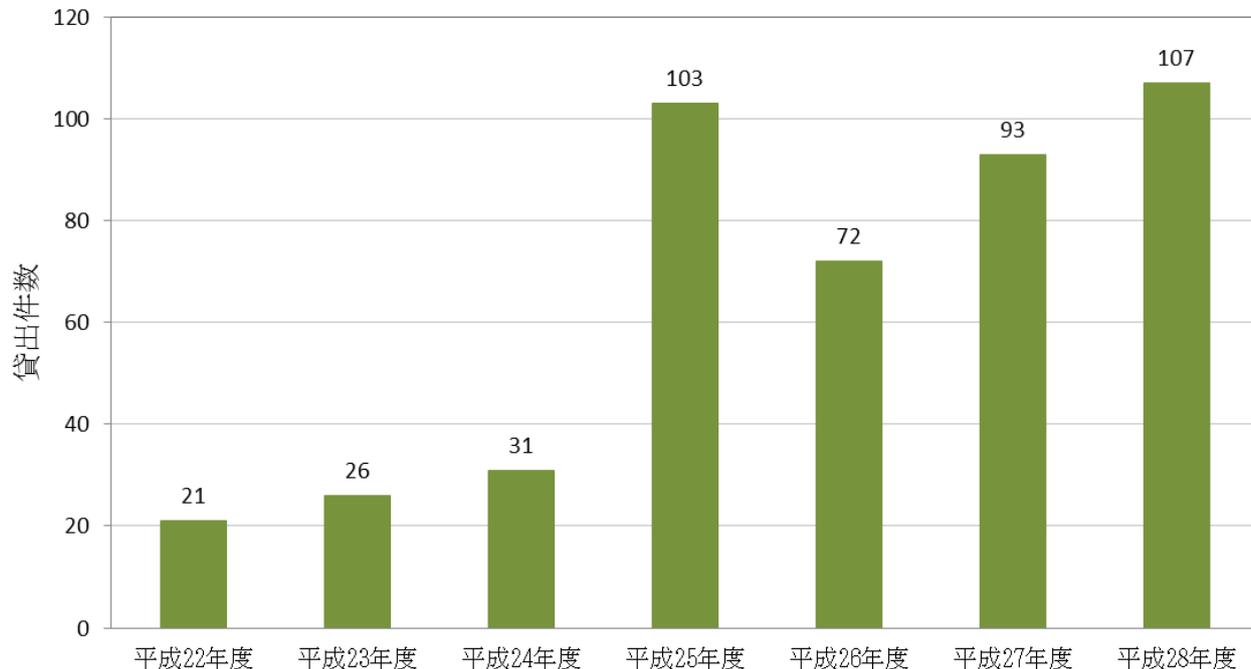
※施設見学、会議、保健・健康に関する利用は含まない。

平成 23 年 3 月 30 日に 1 号館地下 1 階にスキルスラボⅡを開室した。従来の利用対象者であった医学部 4～6 年生の他、医学部大学院生、看護職キャリア開発支援センター、看護学部 3 年生、看護学部大学院生、認定看護師教育センターフォローアップ研修、初期研修医の臨床手技自習の場としての利用が始まり、前年度と比較して利用者数が 2 倍以上に増加した。また、平成 26 年 4 月 28 日には現在の新施設へ移転し、看護部教育の IV ナースの育成、麻酔科のエコー・ハンズオンセミナー、循環器内科の心エコー・ハンズオンセミナー、女性医師復職支援ハンズオンセミナー、JPTEC 講習会（Japan Prehospital Trauma Evaluation and Care：日本救急医学会認定）や JMECC 講習会（Japanese Medical Emergency Care Course：日本内科学会認定）など新たな需要に応じて発展している。

## 2. 職種別利用者数

職 種	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
医師(基礎・看護教員・医療練士含む)	253	670	870	915	1,151	837	1,147
医学生	1,436	2,862	2,579	2,726	3,029	3,569	3,761
初期研修医	196	241	347	483	408	302	309
歯科医(研修医含む)	0	7	28	17	6	9	16
看護師(助産師・看護助手含む)	1,193	2,411	3,127	3,454	3,237	3,334	3,758
看護学生	90	202	351	234	324	392	375
薬剤師	11	12	14	69	100	81	139
臨床検査技師	17	26	44	50	27	36	42
臨床工学技士	4	21	28	47	47	18	16
診療放射線技師	0	0	12	0	0	11	11
理学療法士	15	1	2	29	48	34	32
作業療法士	2	0	37	20	0	0	0
救急救命士(消防士・自衛隊員含む)	17	28	32	28	54	56	55
研究技官・技能職	0	2	0	0	3	0	3
事務職・司書	20	58	55	38	68	73	64
その他の職員(嘱託・臨時含む)	0	0	8	24	11	21	32
大学院生(医師・看護師)・研究生	0	38	36	43	133	88	18
校医・保健師(教員免許更新講習会)	37	51	40	40	0	40	40
中高校生体験学習(教師含む)	0	10	0	66	75	101	44
BMC実習生・他学病院実習生	20	67	68	112	199	185	198
合 計	3,311	6,707	7,678	8,395	8,920	9,187	10,060

## 3. 物品貸出件数



貸し出し備品の充実と各病棟での勉強会は増加傾向にある。平成 25 年度に関しては、各ナースステーション、中央放射線部、臨床工学部、中央検査部、リハビリテーション科などによる BLS 訓練が盛んに行われた年であり、全ての病棟で看護部による褥瘡モデルを用いた勉強会が実施されたため貸し出し件数が突出している。

#### 4. 活動状況・施設利用事例

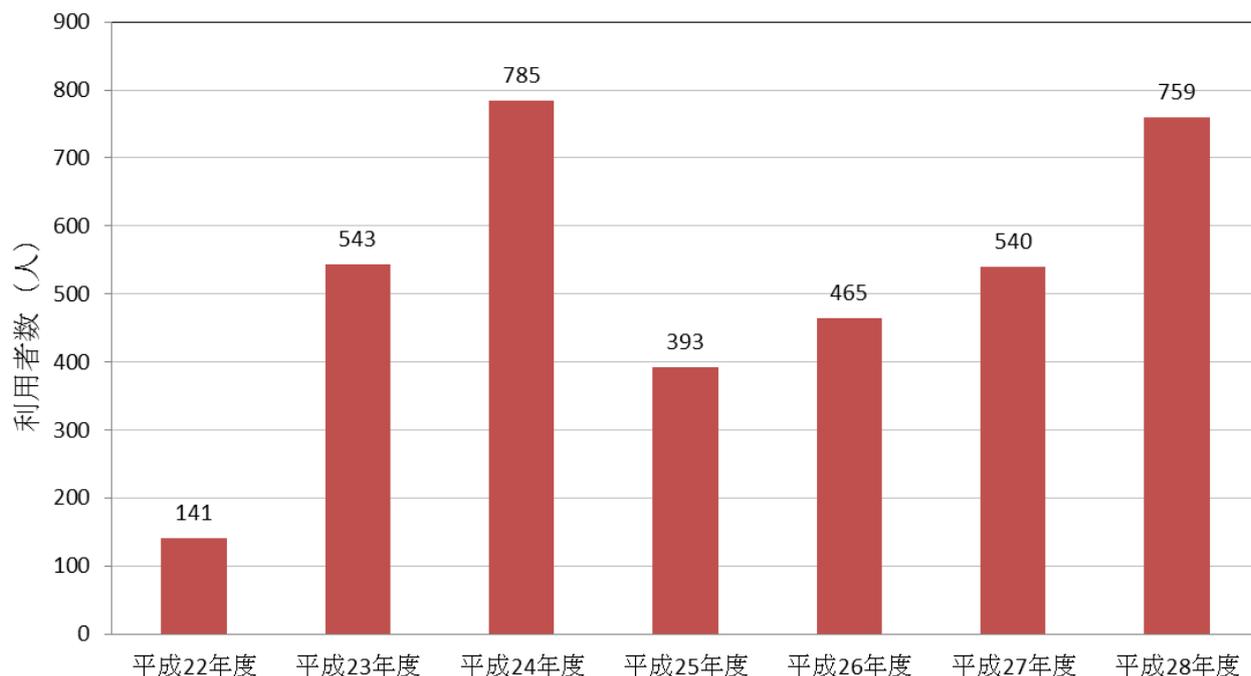
※医学部・看護学部生、大学院生のカリキュラム上の利用は省略

平成 22 年 4 月	看護職キャリア開発支援センターの利用開始
平成 22 年 8 月	教員免許状更新講習会協賛
平成 22 年 9 月	第 16 回 ICLS 講習会共催
平成 22 年 10 月	医療人統合教育学習センター開設
平成 22 年 11 月	第 17 回 ICLS 講習会共催
平成 23 年 4 月	看護部新人職員研修の利用開始
平成 23 年 2 月	第 18 回 ICLS 講習会共催
平成 23 年 6 月	第 19 回 ICLS 講習会共催
平成 23 年 8 月	学内 AED/BLS 講習会テキスト発行 (2010 年ガイドライン準拠)
〃	教員免許状更新講習会協賛
〃	看護学部オープンキャンパス協賛
平成 23 年 9 月	第 20 回 ICLS 講習会共催
平成 23 年 11 月	第 21 回 ICLS 講習会共催
〃	高機能患者シミュレータ “Sim Man 3G” 購入
平成 24 年 1 月	第 4 回女性医師復職支援ハンズオンセミナー共催
〃	第 22 回 ICLS 講習会共催
平成 24 年 3 月	第 23 回 ICLS 講習会共催
平成 24 年 4 月	気管支・消化器内視鏡シミュレータ “Accutouch” 移管設置
〃	新人職員研修「心肺蘇生法」講習会実施
〃	初期研修医オリエンテーションでの利用開始
平成 24 年 5 月	認定看護師教育センターの利用開始
平成 24 年 7 月	麻酔科 mini DAM ハンズオンセミナー
平成 24 年 8 月	教員免許状更新講習会協賛
平成 24 年 9 月	第 24 回 ICLS 講習会主催での開催開始
平成 24 年 10 月	第 25 回 ICLS 講習会
平成 24 年 11 月	第 26 回 ICLS 講習会
平成 24 年 12 月	フィジカルアセスメントシミュレータ “Physiko” 購入
平成 25 年 2 月	心臓・腹部超音波検査トレーニングシミュレータ “VIMEDX” 購入
平成 25 年 3 月	腹腔鏡下手術トレーニングシミュレータ “LAP Mentor II” 購入
平成 25 年 6 月	女子中高生の理系進路選択支援プログラム共催
平成 25 年 8 月	教員免許状更新講習会協賛
平成 25 年 11 月	第 27 回 ICLS 講習会
平成 26 年 1 月	第 28 回 ICLS 講習会
平成 26 年 2 月	第 29 回 ICLS 講習会
平成 26 年 2 月	月刊雑誌「Health Today」(株)日本医療企画に施設が紹介

平成 26 年 3 月	ASD (Atrial Septal Defect) 治療手技トレーニングシステム購入
〃	超音波診断装置 “LOGIQ e” 設置
平成 26 年 4 月	施設移転
平成 26 年 5 月	先端生命研 BMC 実習・BLS
平成 26 年 6 月	第 1 回 JPTEC 講習会共催
平成 26 年 7 月	女子中高生の理系進路選択支援プログラム
平成 26 年 10 月	第 81 回 RCNC (Respiratory Care Nursing Conference) 協賛
〃	第 30 回 ICLS 講習会
平成 26 年 8 月	除細動器、輸液・シリンジポンプ、心電計など汎用性医療機器の購入
平成 26 年 9 月	レサシアンシミュレータ SimPad 版購入
平成 26 年 11 月	高校生のシミュレータ体験学習
平成 26 年 12 月	第 31 回 ICLS 講習会
〃	第 11 回新宿区 ICLS 講習会共催
平成 27 年 2 月	第 1 回 JMECC 講習会共催
平成 27 年 5 月	中学生のシミュレータ体験学習
〃	先端生命研 BMC 実習・BLS
平成 27 年 6 月	第 32 回 ICLS 講習会
平成 27 年 7 月	女子中高生の理系進路選択支援プログラム
平成 27 年 8 月	教員免許状更新講習会協賛
平成 27 年 10 月	第 33 回 ICLS 講習会
〃	NPO 法人患者スピーカーバンク・スピーカーの育成研修
平成 27 年 11 月	高校生のシミュレータ体験学習
〃	第 2 回 JMECC 講習会共催
平成 27 年 12 月	第 2 回 JPTEC 講習会
〃	麻酔科エコー・ハンズオンセミナーの利用開始
平成 28 年 1 月	第 5 回女性医師復職支援ハンズオンセミナー共催
平成 28 年 4 月	一次救命処置・学内テキスト発行 (2015 年ガイドライン準拠)
平成 28 年 5 月	中学生のシミュレータ体験学習
〃	先端生命研 BMC 実習・BLS
平成 28 年 7 月	循環器内科心エコー・ハンズオンセミナー
〃	第 34 回 ICLS 講習会
〃	女子中高生の理系進路選択支援プログラム
平成 28 年 8 月	教員免許状更新講習会協賛
平成 28 年 9 月	第 35 回 ICLS 講習会
平成 28 年 10 月	第 3 回 JPTEC 講習会
平成 28 年 11 月	第 3 回 JMECC 講習会共催
平成 29 年 3 月	第 6 回女性医師復職支援ハンズオンセミナー共催

## II. 統合教育学習室 (ICT ラボ)

### 1. 利用者数の推移



平成 23～24 年度は、医療事故勉強会、先進医療コース研修、看護専門学校生のカンファレンスルームとしての利用があった。新施設に移転後、初期研修医のオリエンテーション、医療安全対策室の職員研修、薬理学教室の学生実習など新たな利用があり、利用者数は増加傾向にある。

### 2. 職種別利用者数

職 種	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
医師 (基礎・看護教員・医療練士含む)	31	74	93	32	44	36	61
医学生	108	114	233	324	320	430	568
初期研修医	0	0	69	0	0	0	47
歯科医 (研修医含む)	0	0	5	0	0	0	7
看護師 (助産師・看護助手含む)	0	62	121	20	14	3	12
薬剤師	0	0	3	0	0	0	0
臨床検査技師	0	0	3	1	0	0	0
診療放射線技師	0	0	3	0	0	0	0
理学療法士	0	0	5	0	0	0	0
管理栄養士	0	0	8	0	0	0	0
研究技官・技能職	0	5	4	0	8	10	15
事務職・司書	2	21	19	1	48	30	34
その他の職員 (嘱託・臨時含む)	0	0	2	2	2	0	0
大学院生 (医師・看護師)・研究生	0	72	6	13	21	0	11
看護専門学校生	0	154	201	0	0	0	0
高校生 (教師含む)	0	0	0	0	0	15	0
一般・業者	0	41	10	0	8	16	4
合 計	141	543	785	393	465	540	759

### 3. 活動状況

統合教育学習室では、室・パソコンを使用した研修セミナーに拘ることはせず、全教職員 (嘱託・臨時職員、院内ボランティアを含む) を対象とした多職種の方々を交えた研修セミ

ナーを主に実施している。近年では人事企画課（旧課名）との共催による勤務扱いで参加できるワークショップを企画し、学内の意思疎通・連携不足を解消させるべく、一体感と相互理解の促進、協働できる組織風土づくりを目的として活動している。

平成 23 年 8 月	研修プログラムに関するアンケート調査
平成 23 年 10 月	「先端医療について学ぶ」(全 4 回)
〃	「チームワークについて学ぶ」(全 4 回)
〃	「災害医療について学ぶ」(全 8 回)
平成 23 年 12 月	先端生命研 BMC 実習・生理学的実習協賛
平成 24 年 4 月	「医療事故の分析・予防と紛争化対策 入門編 part1」(全 4 回)
平成 24 年 5 月	「消化器外科領域における最新治療」(全 5 回)
〃	「チームワークについて学ぶ」(全 4 回)
平成 24 年 8 月	光回線とサーバーの設置
平成 24 年 10 月	「第一期 医療事故勉強会」(全 8 回)
〃	第 1 回 e-learning コンテンツ作成勉強会
平成 24 年 11 月	「糖尿病と糖尿病合併症の最新治療」(全 5 回)
〃	「医療・病院現場での英会話」(全 2 回)
〃	「医療事故の分析・予防と紛争化対策 入門編 part2」(全 4 回)
〃	第 2 回 e-learning コンテンツ作成勉強会
平成 24 年 12 月	「チームワークについて学ぶ 1 日コース」共催
平成 25 年 5 月	「第二期 医療事故勉強会 安全医療の部・著明事例の部」(全 4 回)
平成 25 年 6 月	「腎不全・泌尿器科分野の最先端治療は今」(全 5 回)
〃	「事故リスクのアセスメント」(全 3 回)
平成 25 年 10 月	「看護師の医療事故克服とリベラルアーツ」共催
〃	「第三期 医療事故勉強会 事故検討・法律講座」(全 5 回)
平成 25 年 11 月	「明日から実践できる病院での英会話 初級」(全 4 回)
平成 25 年 12 月	「スタッフを育てるリーダーシップ」共催
平成 26 年 11 月	「ワークライフバランス・あなたを活かせる職場づくり」
平成 27 年 1 月	「チームワークについて学ぶ」共催
平成 27 年 2 月	「ロールプレイを通して学ぶ医療英会話」(全 3 回)
平成 27 年 7 月	「接遇力をアップさせるおもてなし講座」
平成 27 年 11 月	「スタッフを育てるリーダーシップ」共催
平成 28 年 4 月	新人職員研修「医療接遇」講演
平成 28 年 7 月	「患者スピーカーバンクを活用した講演とワークショップ」
平成 28 年 11 月	「チームワークについて学ぶ」共催